

報道発表



平成30年10月26日
国土交通省北海道局総務課
文化庁企画調整課

象徴空間のアイヌ語愛称の一般投票を開始！ ～分かりやすく覚えやすく 10月26日より～

アイヌ文化復興等のナショナルセンターとなる「民族共生象徴空間」（以下「象徴空間」という。）のアイヌ語愛称を決定するため、平成30年10月26日（金曜日）から一般投票を開始します。

○現在、アイヌ文化の復興・創造の拠点となる象徴空間の2020年4月24日のオープン（北海道白老町（しらおいちょう））を目指して、整備を進めています。
この度、オープンに先駆けて、国民の皆様に覚えやすく親しみやすい愛称を、皆様の投票により決定します。

○投票は、以下の3案の中から一般投票専用ウェブサイト等により、平成30年10月26日（金）から平成30年11月11日（日）まで受付します。
決定した象徴空間のアイヌ語愛称は、平成30年12月11日（火）に北海道札幌市で開催予定の開業500日前イベント内で公表・披露します。

○一般投票にかけるアイヌ語愛称の3案は、アイヌ語に知見を有する方やアイヌ語を学んでいる方々から素案の募集を行い、応募があった35件の中から、有識者やアイヌ文化伝承者など9名で構成する愛称等選考委員会（委員長：伊藤直哉北海道大学メディア・コミュニケーション研究院教授）で選定しました。

民族共生象徴空間イメージ図



※本イメージ図は、設計段階であり、変更の可能性があります

(次ページに続く)

1. 投票対象

案1：ウタルニ（意味：仲間がいつもいるところ）

案2：ウヌカリ（意味：人が会うところ）

案3：ウポポイ（意味：（おおぜいで）歌うところ）

2. 投票の要領

○投票方法

一般投票専用ウェブサイトによるインターネット投票 (<https://ainu-hokkaido.jp/>)

別紙投票用紙を用いたFAXによる投票 (FAX送付先：03-5253-1665)

○投票期間

平成30年10月26日（金）～平成30年11月11日（日）（必着）

○投票資格

どなたでも投票できます。

参考：民族共生象徴空間ポータルサイト (<http://www.mksk-ps.jp/>)

<担当>

文化庁企画調整課アイヌ文化振興係

課長補佐 森下 元文（内線3021）

主任 佐伯 圭介（内線4785）

電話：03-5253-4111（代表）

国土交通省北海道局総務課アイヌ施策室

課長補佐 古木 崇史（内線52121）

主任 松橋 秀幸（内線52121）

電話：03-5253-8111（代表）

2020年4月24日(金) 北海道白老町にオープン

みんなの 投票で決 めよう。

「民族共生象徴空間」の愛称を



投票期間

2018年

10月26日(金) → 11月11日(日)

投票方法・お問合せ

専用サイトから投票してください。

<https://ainu-hokkaido.jp/>

象徴空間 愛称

検索



※裏面投票用紙によるファックスでの投票も可能です。

「民族共生象徴空間」愛称等選考委員会事務局 (TEL. 011-709-5161)

「民族共生象徴空間」の愛称が
みなさんの投票で決まります。

アイヌ文化復興等のナショナルセンターです

自然豊かな北海道白老町ポロト湖畔に誕生する「民族共生象徴空間」は、アイヌの歴史や文化に関する幅広い理解の促進を図り、未来へ向けてアイヌ文化の継承と新たなアイヌ文化の創造発展を推進。主要施設として「国立アイヌ民族博物館」や「国立民族共生公園」が整備されます。

《民族共生象徴空間ポータルサイト》 <http://www.mksk-ps.jp/>



※本イメージ図は設計段階における案であり、変更の可能性があります。

「民族共生象徴空間」愛称募集 投票用紙

「民族共生象徴空間」愛称等選考委員会事務局あて

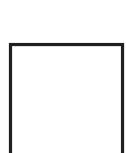
FAX送信用 **03-5253-1665**

「愛称」の候補は以下の3つです。

「民族共生象徴空間」にふさわしいと思う

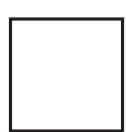
「愛称」を一つだけ選んで、

チェックを入れFAXで投票してください。



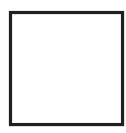
ウタルニ

意味…『仲間がいつもいるところ』



ウヌカリ

意味…『人が出会うところ』



ウポポイ

意味…『(おおぜいで)歌うところ』